

取扱説明書

DAYTONA

R 95635①/⑤

*取り付けする前に必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使いください。

*この取扱説明書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管してください。

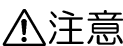
*この商品もしくはこの商品を取り付けた車両を第三者に譲渡する場合は、必ずこの取扱説明書も併せてお渡しください。

ビンテージヘッドライトキット (クローム/ブラック)	適応車種	商品NO.
	12V H4 ヘッドライト (シングル) 装着車専用	(クローム) 95635 (ブラック) 95636

■ご使用前に必ず、ご確認ください■

※取扱説明書内の注意事項を守らずに使用した事による事故や損害について、当社では一切の責任は負いません。

本書では正しい取り付け、取扱方法および点検整備に関する重要な事項を、次のシンボルマークで示しています。

 警告	要件を満たさずに使用しますと、死亡または重傷に至る可能性が想定される場合を示してあります。
 注意	要件を満たさずに使用しますと、傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される場合を示してあります。

 実施	行為を強制したり指示する内容を告げるものです。	 禁止	禁止の行為であることを告げるものです。
 水ぬれ禁止	表記の禁止行為を告げるものです。	 その他	その他の警告及び注意を告げるものです。
 高温注意	表記の注意を告げるものです。	 分解禁止	表記の禁止行為を告げるものです。

⚠注意

 実施	- 作業に入る前に必ず安全を確保した上で作業を行ってください。 12V H4 シングルヘッドライト車両専用です。デュアルヘッドライト車両およびH4 バルブ以外の車両には使用できません。 - 純正ヘッドライトハウジングとウインカーが共締めで固定されている機種の場合は、商品の構造上、純正ウインカーは取り付けできません。 - 装着する機種等によりヘッドライトブラケットを交換する必要があります。図 1 の取り付け可能範囲に収まるよう、必要に応じてヘッドライトブラケットをお買い求めください。 - ヘッドライト交換後は光軸の調整を行ってからご使用ください。事故を誘発する可能性があります。 - 点灯中のランプを間近で直視すると目が痛くなったり、視力障害の原因になる可能性がありますのでおやめください。 - ランプの点滅はバルブの寿命を早める最大の原因になりますので頻繁に行わない用にしてください。※付属のバルブは消耗品の為保証の対象外になります。 - 電球(バルブ)は落としたり、ぶつけたり、無理な力を加えたり、傷を付けたりしないでください。ランプに装着しない状態での点灯は危険ですので行わないようにしてください。 - 定格の異なったバルブの使用は、故障や法規違反の原因になりますのでおやめください。※定格を超えたボルト、ワッテージを使用して起こった変色、変形等の故障は保証の対象外になります。バルブを交換される場合はK O I T O製ハロゲンバルブ H4タイプ 12V 60/55W K O I T O品番: #0456をお勧めします。
---	---

 実施	・ 安全のためにスペアバルブの携帯をお奨めします。 ・ バルブの交換はバルブの取扱説明書や車両のサービスマニュアルを参照し正しく行ってください。怪我や、バルブ、ランプ本体の破損の原因になる場合があります。 ・ ランプのレンズ面が高温の時は洗車をしないでください。 ・ 取り付けは確実に行ってください。また、走行中にネジ部等が緩まないよう、トルクレンチを使って所定トルクで確実に締め付けてください。 ・ 取り付け後約100km 走行しましたら各部を点検してネジ部等の増し締めを行ってください。その後は約500km毎に必ず点検を行い、同様の増し締めを行ってください。 ・ 走行中に異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停車させ、異常箇所を点検してください。
 高温注意	・ 点灯中や消灯直後はヘッドランプが高温ですのでヘッドランプが冷えてから作業を行ってください。火傷や火災の原因になる危険性があります。
 分解禁止	・ ランプ本体やバルブは危険ですので改造しないでください。
 水ぬれ禁止	・ ヘッドライトハウジングの配線通し穴は1穴です。配線類がハウジング内に収まらない場合は、ハウジングの外側で配線を接続し、雨等が侵入しないように絶縁テープを巻く等の防水処理をしてください。
 その他	・ 取り付け不良による振動、電装系統の不良等によってヘッドライトバルブが切れる場合がありますのでご注意ください。 ・ この商品は、予告無しに価格や仕様の変更をする場合があります。また、文中に御紹介した商品についても同様です。予め御了承ください。

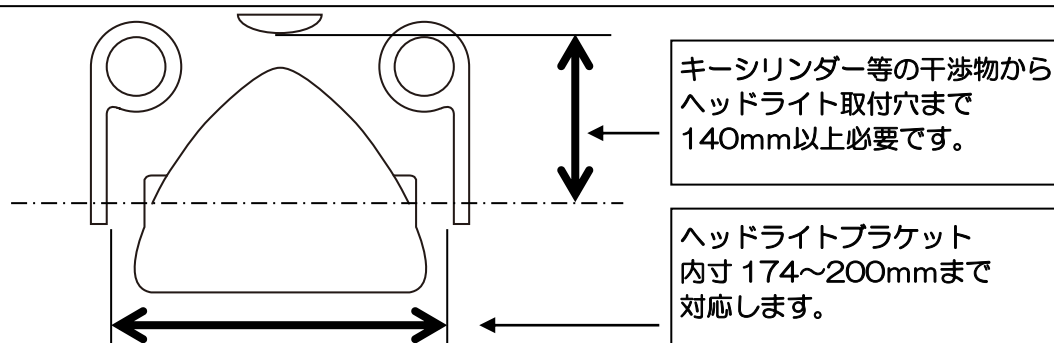
本商品の特徴

- ・ クラシカルなラウンドレンズ（ルーカス風）を採用したビンテージヘッドライトキット。
- ・ 付属のスペーサーを使用することにより広い車種に適合。
- ・ H4 バルブ(12V 60/55W)付属。

商品内容

NO	パーツ名	サイズ(mm)	数量	NO	パーツ名	サイズ(mm)	数量
①	ヘッドライトハウジング		1	⑤	リムホルダー	95636 のみ付属	1
②	レンズユニット	φ170	1	⑥	スペーサー	φ18xφ9x10L	2
③	H4 バルブ<②に付属>	H4 12V60/55W	1	⑦	六角穴付ボタンボルト	M8×35	2
④	ヘッドライトリム		1	⑧	十字穴付ナベ小ネジ 十字穴付皿小ネジ	M4×10(95636) M5×12(95635)	1

図 1

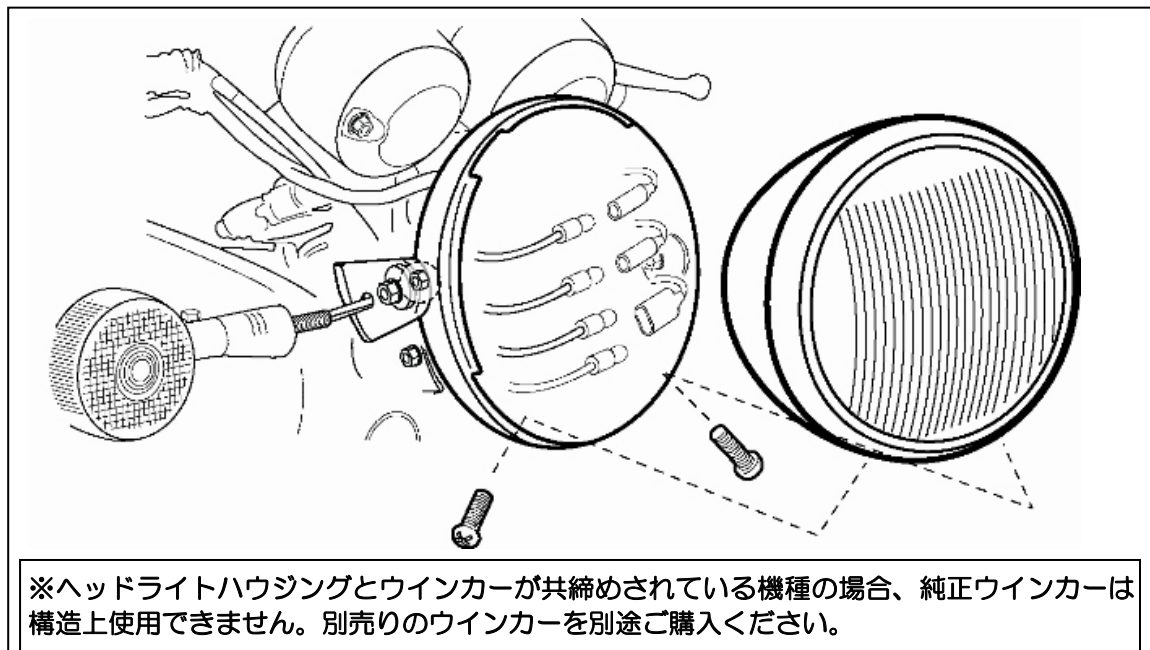


※装着する機種等によりヘッドライトブラケットを交換する必要があります。
 図 1 の取り付け可能範囲に収まるよう、必要に応じてヘッドライトブラケットをお買い求めください。

取付方法

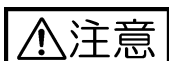
1. 純正ヘッドライトレンズ Ass'y 取り外し

- (1) バッテリーからマイナス端子を取り外します。
- (2) 純正ヘッドライトリムを固定しているボルトを緩め、ヘッドライトリム、ヘッドライトを一体のまま取り外します。(ヘッドライトレンズ裏側に接続されているH4 カプラーを取外しライトハウジングからレンズ Ass'y を取り外します)



2. ヘッドライト内配線取り外し

- (1) ハウジング内で接続されている配線類を全て取り外します。



※配線類は、ピンテージヘッドライト取り付け時に再接続します。
どこに接続されていたかが判断できるように、必ずマジック等で印を付けてください。

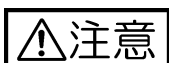
- (2) 純正ヘッドライトリムを固定しているボルトを緩め、ヘッドライトリム、ヘッドライトを一体のまま取り外します。(ヘッドライトレンズ裏側に接続されているH4 カプラーを取外しライトハウジングからレンズ Ass'y を取り外します)

3. 純正のヘッドライトハウジング取り外し

- (1) 純正ライトブラケットからヘッドライトハウジングを取り外します。
- ※ヘッドライトハウジングとウインカーが共締めされている機種の場合はウインカーも取り外します。

4. ヘッドライトブラケット（別売り）へ交換

※図 1 を参考にして、純正キーシリンダーまでの距離が139mm以下の場合に交換が必要です。
ピンテージヘッドライトの取り付け穴から純正キーシリンダーまでの距離が140mm以上あれば、別売りのヘッドライトブラケットは必要ありません。純正ヘッドライトブラケットでの取り付けが可能です。



※ヘッドライトブラケットにウインカーを取り付ける場合、ヘッドライトブラケットは必ずウインカー取り付け用の穴が開いているタイプをご購入ください。

5. ヘッドライトハウジングの取り付け

(1) ピンテージヘッドライトキットの①ヘッドライトハウジングを取り付けます。図 2 参照

●ヘッドライトブラケットの内寸 (L1) が 174mm~184mm の場合

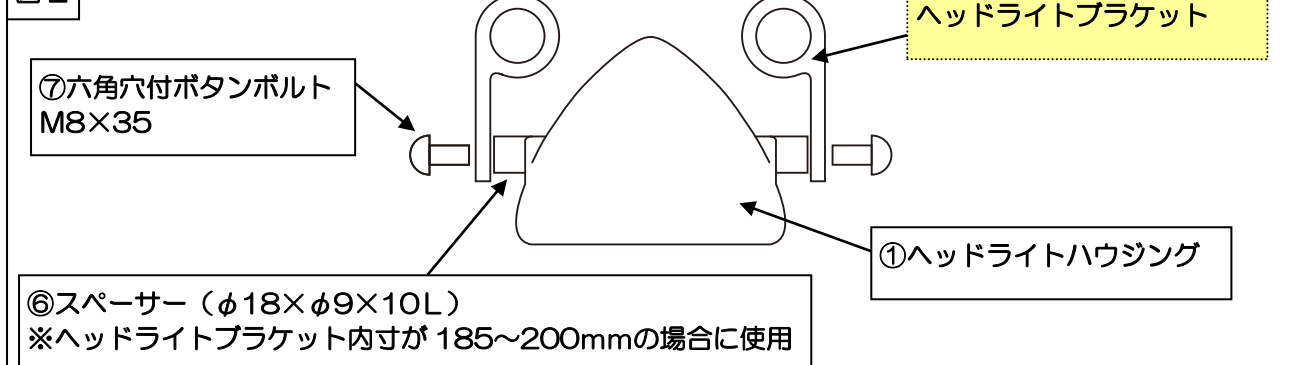
⑦六角穴付ボタンボルト (M8×35) 2個、または別売りのウインカーステー (M8) 等で仮締めします。

●ヘッドライトブラケットの内寸 (L1) が 185mm~200mm の場合

⑥スペーサー (φ18×φ9×10L) 2個をヘッドライトブラケットと①ヘッドライトハウジングの間に入れ、

⑦六角穴付ボタンボルト (M8×35) 2個、または別売りのウインカーステー (M8) 等で仮締めします。

図 2



注意

※ヘッドライトハウジングとウインカーが共締めされている機種の場合、純正ウインカーは構造上使用できません。別売りのウインカーを別途ご購入ください。

6. ヘッドライト内配線の接続

(1) 手順 2. で取り外したハウジング内の配線類を全て接続します。



注意

※ヘッドライトハウジング内に配線類が全て収まらない場合は、配線の接続をヘッドライトハウジング外側で行い、雨水等が浸入しないように絶縁テープを巻いてください。

(2) ヘッドライトハウジングとウインカーが共締めされている機種の場合は、別売りのウインカーを取り付けて配線を接続してください。

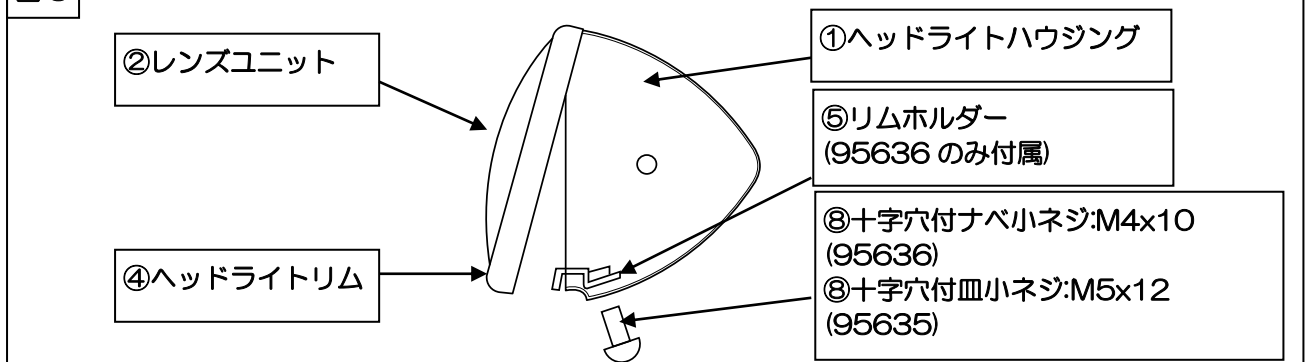
7. ヘッドライト取り付け

(1) ②に組み込まれているH4バルブに純正カプラーを取り付けます。図 3 参照

(2) ⑤リムホルダーと⑧十字穴付ナベ小ネジ (M4×10) を①ヘッドライトハウジングへ仮組みします。

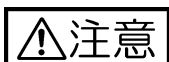
(3) ④ヘッドライトリムを①ヘッドライトハウジングへ取り付け、⑧十字穴付ナベ小ネジ (M4×10) で固定します。

図 3



8. 光軸調整

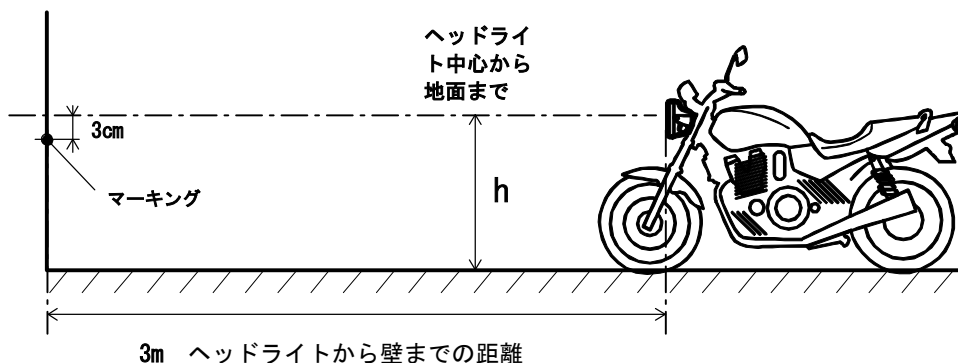
ヘッドライトの点灯を確認した後、光軸調整を行ってください。



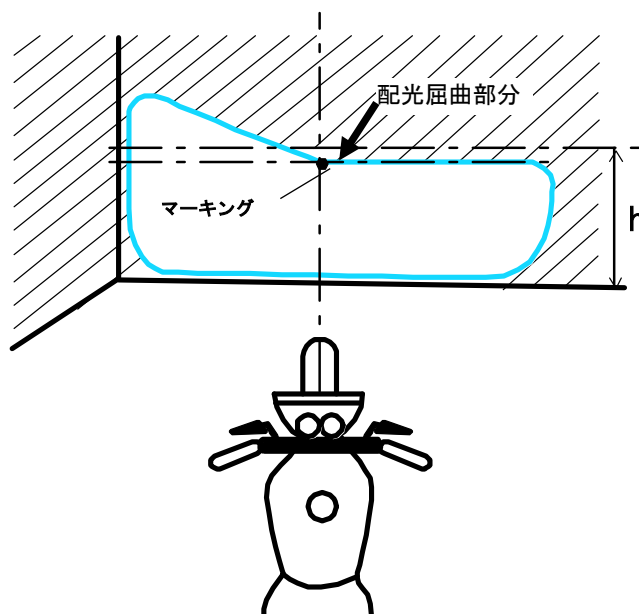
※点灯中はライトが熱くなりますので、火傷をしないようにご注意ください。
※取り付け後の光軸調整は、ディーラーや整備工場等で調整してください。

光軸調整方法（※参考になります。光軸の調整は整備工場等で調整してください）

- (1) 平らで傾斜のない場所で、3m 前方の壁に向かって車体を停めてください。その際ヘッドランプは壁に対して垂直な位置に合わせ、車体を地面に対して水平になるようにしてください。



- (2) 正面の壁に、ライト中心の正面で地面からライト中心までの高さ h より 3cm 低い位置にマーキングし、ライトのハイビームを点灯させ配光屈曲部分をマーキングの位置に合うように光軸調整をしてください。



保安基準への適合

このヘッドランプは、道路運送車両の保安基準第32条（前照灯等）に適合します。

保安基準で定められた基準

- (1) 走行用前照灯の最高光度

左右合計で 225,000 カンデラを超えない事。最小光度 15,000 カンデラ以上。

- (2) 走行用前照灯の灯光色

白色又は淡黄色である事。

本製品は以上の基準に適合しております。

東証JASDAQ上場

株式会社

デイトナ

〒437-0226 静岡県周智郡森町一宮 4805

URL: <http://www.daytona.co.jp>

©デイトナ商品についてのご質問、ご意見は「フリーダイヤルお客様相談窓口」0120-60-4955 まで